

高等教育ハンドブックシリーズ第⑨集

●発行 2014年10月15日

●体裁 B5判 288頁



科研費の申請・獲得マニュアル——

[新訂]研究計画書の進化と実際

～ “基金化” / 審査のポイント / チェックリストと改善例 / Q & A ～

小山内優・小澤芳明 共著

- “基金化”と“調整金”～運用の柔軟化
- 審査の仕組・評価と留意事項
- 科研費ルールと不正使用等対策
- 研究者・大学の「成長戦略」
- 科研費採択大幅増の“勝ちパターン”
 - “採択率”向上アプローチの具体策
 - 採択・不採択調書の分析と評価・改善
 - 応募種目・分野等の選択と留意点
- 研究計画調書の点検・評価の具体策
 - チェックポイント—基礎編・中上級編
 - “ロジック (論理)”のチェックポイント
- 計画・構想の立て方と不備などの確認
- 具体的記載事項の“あるべき姿”と改善例
 - 記述・論展のポイントと留意事項
 - 事務局・URAと教員・研究者とのコミュニケーション
- 科研費制度及び調書作成上の“Q&A”

◇ 本書の特徴 ◇

- 2011年刊行のハンド7集の増補改訂による“決定版”
- この3年間の科研費制度の改善と質問に対応したコンテンツの大幅な拡充
- 豊富なパワポスライドによる論点整理と要点把握に活用

◆ 本書の構成 ◆

- I 科研費の動向と大学における対応の留意点
 - “基金化” / 審査の仕組みとルール / Q&A -
- II 科研費大幅増を目指す研究計画調書の点検と改善の実際
 - 勝ちパターン / チェックポイント / ロジック / 改善例 / Q&A -
- III 資料編

● 執筆者 ● 敬称略

おさない まさる
 小山内 優 / 創価大学 教授・国際部長
 元 (独) 日本学術振興会 研究事業部長

おざわ よしあき
 小澤 芳明 / 明治大学 研究推進部 生田研究知財事務室 事務長

お申込み・お問合せ先

 地域科学研究会・高等教育情報センター
<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

東京都千代田区一番町 6-4
 ライオンズ第 2-106 〒102-0082
 TEL (03) 3234-1231 FAX (03) 3234-4993
 E-mail kkj@chiikikagaku-k.co.jp

.....キリトリ線(※申込みの折は必ずお送りください).....

申 込 書

年 月 日

ハンド 9 集	[新訂]研究計画書の進化と実際	定価 6,400 円 (本体 5,926 円、送料込)	冊
---------	-----------------	-----------------------------	---

勤務先 _____

所在地 〒 _____

申込部課名 _____

申込連絡者 _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

必要書類 (✓を入れて下さい)

- 見積書
- 請求書
- 納品書

所定用紙 (ご送付下さい)

- ◆FAX・メールまたは郵送にてお申し込み下さい。
- ◆書店を通して購入される際は、この案内書を書店へお持ち下さい。

(取次・東京官書普及)

書店用

ISBN 978-4-925069-40-3

2014.11

[新訂]研究計画書の進化と実際

～ “基金化” / 審査のポイント / チェックリストと改善例 / Q&A ～

はじめに

I. 科研費の動向と大学における対応の留意点

～ “基金化” / 審査の仕組みとルール / Q&A

小山内 優 (創価大学 / 元日本学術振興会)

1. 科研費のあらましと予算の動向

- (1) 科研費の特徴と位置付け (2) 研究種目等の一覧と構成
- (3) 予算の推移等

2. 科研費の基金化等, 単年度主義の弊害からの脱却

- (1) 「基金化」等の導入と内容 (2) 大学における基金化への対応
- (3) 繰越制度と「調整金」の導入等

3. 科研費審査の仕組みと留意事項

- (1) 二段階審査と審査体制 (2) 評価基準と留意事項
- (3) 開示内容の充実 (4) 審査委員の選考と情報公開

4. 科研費ルールと不正使用等への対策

- (1) 科研費のルール (2) 直接経費の執行
- (3) 直接経費と間接経費 (4) 不正使用及び研究不正とその対策

5. 国民の共有財・研究成果の公開

6. 研究者・研究機関の「成長戦略」

7. よくある質問への回答 11項目

参考資料-1 「応募資格及び応募時の注意事項」

- 2 「第1段階審査における評価基準等」
- 3 「第1段階審査(書面審査)の指針」
- 4 「第1段階審査(書面審査)の審査意見例」

II. 科研費大幅増を目指す研究計画調書の点検と改善の実際

～ 勝ちパターン / チェックポイント / ロジック / 改善例 / Q&A

小澤 芳明 (明治大学)

1. 科研費の採択を大幅に増やす方策

- (1) 科研費獲得に向けたトレンドと一般的施策
- (2) 科研費獲得上の問題は、まず対象を要素に分解して考えてみる
- (3) 科研費を増やすミッションを与えられて
- (4) 申請調書の書き方技術習得の重要性

2. 科研費採択大幅増を目指す具体的施策

- (1) 採択率向上アプローチ(B)の具体策
- (2) 採択率向上アプローチの実際

3. 科研費制度及び応募のポイント

- (1) 科研費研究種目と研究内容の適性 (2) 重複応募
- (3) 特設分野研究(基盤研究B・C) (4) 研究計画最終前年度の応募
- (5) 研究者の種別と定義 (6) 研究計画調書作成上の注意点

4. 科研費審査のポイント

- (1) 科研費の審査方法 (2) 評価基準
- (3) その他の重要な評価項目

5. 科研費計画調書作成の際の留意点および研究種目,

系・分野・分科・細目の決定方法

- (1) 基本事項 (2) 審査委員が読んで、記憶に留めてもらうには
- (3) 応募する研究種目および系・分野・分科・細目の決定方法

- (4) 申請までの事前準備と対応

6. 研究計画・構想の立て方および計画不備等の確認方法

- (1) 研究課題設定の重要性 (2) 研究課題のトレンド
- (3) 研究課題構想段階で回避すべき問題(重要)
- (4) 研究課題の説明・策定の方法
(ストーリーボード(絵コンテ)意義とその作成方法)
- (5) 調書作成前の骨組みの確認とアドバイス

7. 研究計画調書の具体的な記載留意事項例(あるべき姿, 勝ちパターン)

A. 基盤研究・若手研究

- (1) 研究目的 (2) 研究計画・方法
- (3) 今回の研究計画を実施するに当たっての準備状況及び
研究成果を社会・国民に発信する方法
- (4) 研究業績 (5) これまでに受けた研究費とその成果等
- (6) 人権の保護及び法令等の遵守への対応
- (7) 研究経費の妥当性・必要性 (8) 設備備品費の明細
- (9) 消耗品費の明細 (10) 旅費等の明細
- (11) 研究費の応募・受入等の状況・エフォート

B. 挑戦的萌芽研究

- (1) 本種目の特徴 (2) 申請調書の書き方

8. 研究計画調書のチェックポイント<基礎編・中上級編>

- (1) 基礎的チェックポイント (2) 中上級チェックポイント

9. 事務局・URAにおける研究計画調書のチェックポイント<ロジック編>

- (1) なぜ, 論理(ロジック)を意識しなければならないか
- (2) ロジカルシンキング・スキル (3) ロジックとは何か
- (4) ロジックのまとめ (5) ロジック面で問題が生じる事例
- (6) 納得感ある説明を実現させるために
- (7) 論理(ロジック)チェックの方法
- (8) 論理(ロジック)を確認する方法 (9) 論理(ロジック)の組み方

10. 研究計画調書改善の実際

～事務局・URAの教員・研究者とのコミュニケーション・対応～

- (1) 申請調書の見方並びに対応の方法
- (2) 事務局・URAによる教員・研究者とのコミュニケーション方法
- (3) 教員・研究者に対する具体的な質問の方法
- (4) 事務局・URAの人的資源の限界とトリアージによる分類と対応
- (5) トリアージによる分類 (6) トリアージ「B+」に対する対応
- (7) 初回面談時の事務局の対応

11. まとめ～評価の低い代表的コメントの例 14例

12. Q&A(セミナー参加者からの質問・回答) 24項目

III. 資料編

1. 平成27年度科研費公募要領<抄>
2. 平成27年度基盤研究(C)(一般)研究計画調書<様式>
3. 科学研究費補助金(基盤研究等)における
審査及び評価に関する規程<目次>

編集・制作をおえて